

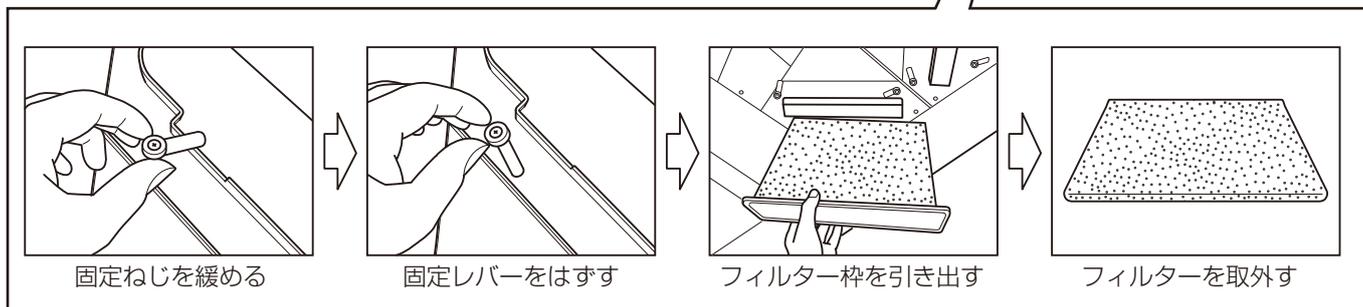
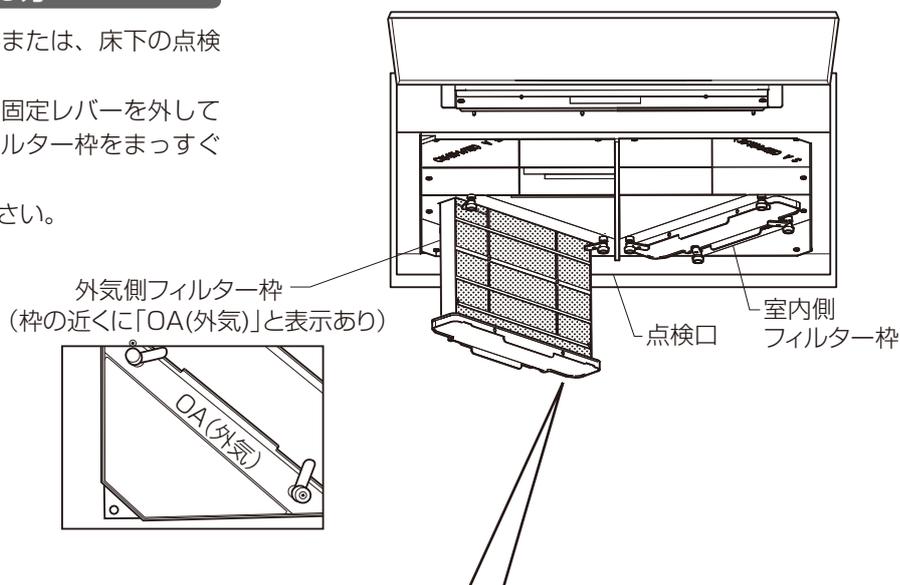


# IXIL 高性能フィルター2 お手入れ手順書

- 高性能フィルター2は、取り込む外気に含まれる微小粒子(2.0 $\mu$ m)を約90%捕集できます。
- 本手順書に従い、お手入れをしてください。
- 高性能フィルター2のお手入れは、2カ月に1度を目安に行ってください。  
ただし、住み始めて2カ月間は、2週間に1回の清掃を行ってください。高性能フィルター2の交換は、2年を目安に新しいフィルターと交換してください。(使用環境により交換の時期は異なります。)
- お手入れは、壁スイッチのON/OFFスイッチまたはブレーカーを切ってから行ってください。  
※電源線にぬれた手で触れないでください。  
※電源線を引き抜かないでください。
- お手入れの際は、しっかりした台を足場に使用し、ゴム手袋を着用して、ケガのないよう気を付けて作業してください。

## 1 フィルターの取外し方

- ①換気ユニットが設置してある天井または、床下の点検口をあけてください。
- ②フィルター枠の固定ねじを緩めて固定レバーを外してから外気フィルターと室内側フィルター枠をまっすぐ引き出してください。
- ③フィルターを枠から取外してください。



※上図は天井に点検口がある場合を示しています。床下に点検口がある場合は、上下逆になります。

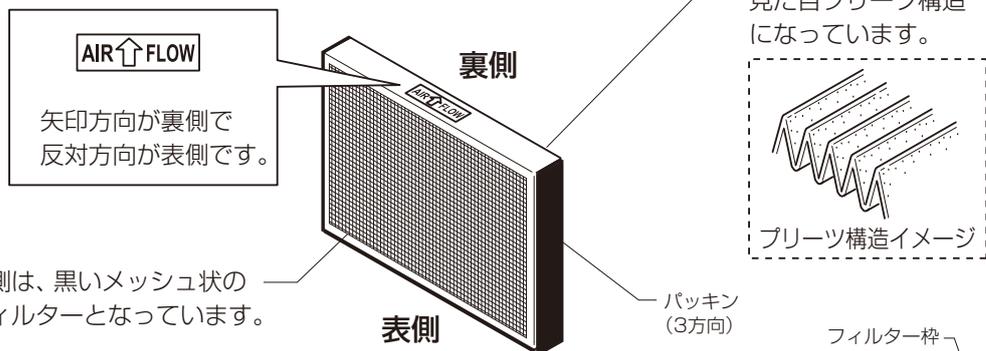
## お願い

- 床下設置の場合、換気ユニット本体の上に乗る、手をかけるなど、体重がかからないよう注意してください。換気ユニットの故障につながるおそれがあります。
- フィルター枠を引き出す時、ホコリや虫などが落下することがありますので、目などに入らないよう注意してください。

## 2

### 高性能フィルター 2 の取付け方

①高性能フィルター 2 の表と裏を確認してください。



表側は、黒いメッシュ状のフィルターとなっています。

パッキン (3方向)

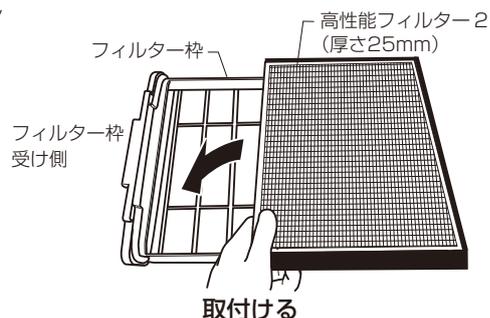
②高性能フィルター 2 の表側が見えるように、また矢印が印刷されている面 (パッキンがない面) をフィルター枠の受け側にしてフィルター枠にはめ込み、フィルター枠を元の場所にまっすぐに奥まで差込んでください。

③フィルター枠を固定レバーでおさえ、固定ねじを締めてください。

④フィルター枠を差込んだ後、運転を開始してから異常音がないか部屋の給気レジスターから風が正常に出ているか確認してください。

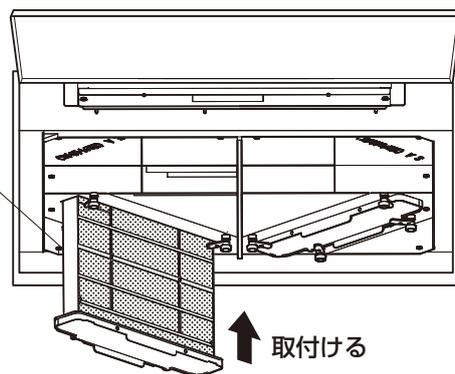
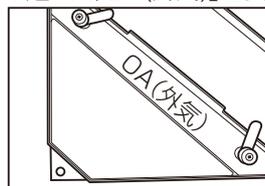
⑤壁スイッチ (オプション) が設置されている場合、壁スイッチのリセットボタンを押して運転表示ランプが赤色に点灯するのを確認してください。

※壁スイッチは、水をかけたり、ぬれた手で扱わないでください。感電やショートするおそれがあります。



(表側が見えるように、また矢印が印刷されている面 (パッキンがない面) をフィルター枠の受け側にしてフィルター枠にはめ込む)

外気側フィルター枠 (枠の近くに「OA(外気)」と表示あり)



※上図は天井に点検口がある場合を示しています。床下に点検口がある場合は、上下逆になります。

### お願い

- 高性能フィルター 2 は、水洗いなどのお手入れをせず、交換後 (ご使用済み) のフィルターは、各自治体の指示に従って廃棄してください。

## 3

### 高性能フィルター 2 の清掃

【高性能フィルター 2 の清掃】

①掃除機で表側のフィルター側 (黒いフィルター側) から、ほこりやゴミなどを取り除いてください。

※プリーツフィルター側 (白いフィルター側) からの掃除は不要です。

実施するとフィルター性能が落ちる可能性があります。

※フィルターは水洗いしないでください。

プリーツフィルターは帯電フィルターのため、水洗いすると性能が劣化いたします。

※掃除いただく際は、フィルターはフィルター枠から出さないようにしてください。何度もフィルターをフィルター枠から出し入れすると、フィルターのパッキンが剥がれるおそれがあります。

